

まるこやま

第72号

令和4年3月22日

〒699-1251
雲南市大東町大東2419-1
大東交流センター
TEL(0854)43-2130



E-mail: daito-c@hotmail.yoitoko.jp
http://user.yoitoko.jp/daito-c/

大東交流センターだより

発行：大東地区自治振興協議会

快挙! !

第81回 全国教育美術展 学校賞受賞 雲南市立大東こども園 (幼稚園)



全国教育美術展は、最も伝統のある子どもの絵の展覧会です。各県で一園しか選ばれない地区学校賞に、令和元年度に続いて、2度目の受賞となりました。

子どもの絵は生活に直結していて、絵を見ると遊びや生活が充実していることが分かっていわれています。子ども達は、大東町の豊かな自然に触れ心が揺さぶられる体験をしたことで、のびのびと絵に表現したのだと思います。本園の教育活動にご協力いただいている地域の皆様に感謝いたします。

(園長 土江 真子)



4月から施設の指定管理者が変わります

- 大東地域交流センター (大東地区自治振興協議会)
- 大東ねんりんセンター (大東地区自治振興協議会)
- 大東体育文化センター (株式会社キラキラ雲南)

雲南市大東地域交流センター、雲南市大東ねんりんセンターの指定管理期間満了に伴い、これまでの指定管理者であった「NPO法人まちづくり工房うんなん」に代わり大東地区自治振興協議会が指定管理者となります。これにより本年4月から3年間、それぞれの施設の指定管理者として維持管理業務、貸館業務を行いますのでどうぞよろしくお願いいたします。業務遂行にあたっては「公の施設」であることを念頭に置き、大東地区自治振興協議会の活動拠点として地域の活性化、地域づくり活動の創出や災害時の指定避難所機能の充実、また、身近な諸集会や生涯学習活動、地域福祉活動等の場として気軽に利用いただける施設管理を目指します。

また、雲南市大東体育文化センターも指定管理者が「株式会社キラキラ雲南」に代わります。

大東地域交流センター利用等の連絡先

電話番号が変更になります

TEL.43-2270 ⇒ TEL.43-2130
(受付: 月~金 8:30~17:00)

大東ねんりんセンター利用等の連絡先

電話番号はこれまで通りです (当面)

中町・横山時計店 TEL.43-2241
(受付: 連日 8:30~17:00)

大東体育文化センター利用等の連絡先

大東地域交流センターから大東公園市民体育館に変更になります

TEL.43-5511 (受付: 8:30~17:00)
但し月曜日は休館日

開催日 2022.2.20

第5回防災フォーラム 大東地区自主防災連絡協議会

講師 林 繁幸氏 (防災・危機管理アドバイザー)

「防災管理の側面から見た感染症予防対策」

1. 会話をしなければ感染しない
2. 会話をするときは一定の距離をとりなさい
3. マスクは必要な場所で必要な時のみ着用
4. 人ごみの中では、話をしなければマスクはしなくてもよい
5. 空気感染を防ぐことは困難です
6. ワクチンに頼ることしかありません3回、4回と・・・



自分らの話を...
を聴講しました。



大東図書館だより

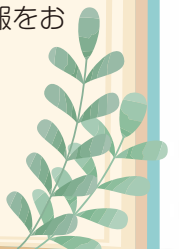


大東図書館では、昨年解体撤去となった旧大東町役場より持ち出した史料を展示しています。昭和33年新築にあたって納められた上棟札と、昭和60年に妙中鉱業東山鉱業所からのご寄附により整備した、前庭石碑に設置してあった銘板です。

大東町役場棟札と東山鉱山閉山記念銘板展示について

この2点について、ご記憶や思い出がありましたら、図書館へお話をいただくと大変喜びます。貴重な大東町の史料です。皆様の情報をお待ちしております。

- ◎ 展示期間: 3月1日(火)~4月14日(休)
- ◎ 休館日: 毎週金曜日・祝日・月末
- ◎ 開館時間: 10:00~18:00
- ◎ 電話: 0854-43-6131



大東高校卒業式 答 辞

卒業生代表 藤井 淳史

本日は、このような素晴らしい卒業式を挙げていただきありがとうございました。

私たち105名はそれぞれが過ごしてきた3年間を振り返りながら、本日大東高校を卒業します。私自身、約1時間汽車に乗り登校し、授業を受け、部活をし、生徒会活動に取り組み、車中で寝ながら帰る。そんな学校生活の中で、いろいろなことに挑戦したいという気持ちを持ち続けました。苦しい選択をしてより充実した学校生活を送りたい。自立した学校生活を送りたいと感じていました。今、全てをやり終えて思うことは一つです。それは「挑戦してよかった」ということです。この3年間で、多くの人と関わり、たくさんの経験をし、何度も後悔しました。今はその後悔すらも自分の強みだと思えます。選択をする時は必ず「苦しい方を選べ」「挑戦できる方を選択しろ」それが今となってはこれからの私を支えてくれるものと思えます。

3年間で先生方、先輩方、仲間、後輩たちと多くの時間を過ごしました。楽しかったことも悲しかったことも、そして悔しかったことも辛かったことも。今、そのできごとが写真のように鮮明に思い出されます。

1年生の冬に、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発令されました。現在も感染が続いていて、何をしようにも大きな壁となっています。2年



生の時に計画されていた台湾研修旅行も中止が決まり、高校生活での一大イベントがなくなりました。楽しみにしていただけに大変な落胆を経験しました。織部祭でも、生徒会のみんながやりたいことや例年行っていることも、ことごとく実施できず、なかなか企画も進みませんでした。それでも生徒会で協力し、毎日遅くまで作業してなんとか間に合わせました。新型コロナウイルスに振り回され、でもそんな言い訳はしたくないその一心で作上げた織部祭でした。

ここにいる卒業生は一人一人、自分自身を信じ、挑戦し、困難を乗り越えるために、努力してきました。人に助けられ、人を支えて、ここまでできました。入学時とは見違えるほど、成長し、それぞれが自分の3年間に誇りを持っています。こうした大東高校での学びや努力がいつか咲くときまでまだまだ努力を惜しみません。それまで見守っててください。

最後になりましたが、これからも大東高校がますます素晴らしい歴史を紡いでいくことをお祈りして、答辞の言葉とします。(抜粋)

令和4年3月1日

大東中学校卒業式に展示する 「卒業ビッグアート」の制作

大東中学校3年 岩田 夕波

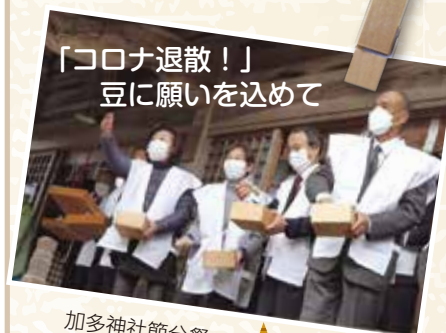


いよいよ卒業まで残りわずかとなりました。3年生は、卒業式に向けて合唱の練習をしたり美術の時間にビッグアートの制作をしたりしています。ビッグアートは、3年生全員の原画案の中から数人の作品が組み合わせてあります。それを大きな模造紙に写し、色画用紙をちぎって色を付けていきます。グラデーション部分は色を表現するのが難しかったり、細かいところは貼り付けるのが難しかったりしますが、クラス全員で作業をしている時間はすごく楽しいです。ビッグアートには、3年間の思い出や未来に向かって飛び立つ姿が表現されています。それを見るたび、卒業するんだという実感がすごくわいてきます。また、未来に向かって飛び立つ姿は自分を奮い立たせてくれるような気がします。コロナ禍ですが、良い形で卒業式が行えることを願っています。そして、このビッグアートのように希望を持ち続け新たな道を歩んでいきたいです。

パチリ 掲示板

Photo bulletin board

「コロナ退散！」
豆に願いを込めて



加多神社節分祭



紀元二千六百二年の新聞

大東の歴史をたずねる会 会友 恩田 仁志



① 真珠湾攻撃はこの新聞発行の4ヶ月近く前。すでに太平洋戦争が始まっており、



欄外に紀元二千六百二年と記載された新聞の切れ端がありました。昭和17年となります。発刊日は3月29日あるいは30日であることが、**①④**で紹介する記事などからわかります。

両面ともに戦争関連の記事で埋まっています。よく見るとルビが多て用されています。すべの文字では無いものの、今の紙面にはこのようなルビは見られません。活字をひとつひとつ拾って印刷原版をつくる時代に、このような作業をすることはとてもたいへんだったと思われま



④ 関門鉄道トンネル竣工の記事。昭和11年から6年をかけて建設され、昭和17年3月27日に開通した海底トンネルの視察に、八田嘉明



② 森永、明治のお菓子配給切符制にした記事。厳しい時代ですが、それでも子どもの口に入るように配慮されていたようです。この記事の上部には、発送電料金を政府に決定権を持たせるように強化された記事もあります。



③ 一面中央部に掲載されていた軍歌「戦友の遺骨を抱いて」(作詞塚原実)には、二つの曲が存在します。こちらは松井孝造作曲、もうひとつは海軍軍楽隊作曲です。

底に開通した海底トンネルの視察に、八田嘉明鉄道大臣が訪れたことが書かれています。ちなみに、東条英機内閣の時のこと。週刊誌「サンデー」は定価15銭

交流センターから一言 古い新聞には、当時の社会情勢や生活の様子がうかがえる記事を見つけることができます。以前はタンスの底に新聞紙を敷いたり、ふすまの裏に貼ってあったりしました。もしそのようなものがありましたら、ご連絡ください。

全国からのお便り



故郷を出て

大阪市此花区在住
横山 文男（中町出身）



18歳で大東高校を卒業し、大阪に出て早55年が経ちました。色々なことがありましたが、24歳の時、時計の技術では国際的に通用するCMW試験に合格し資格を取得しました。42歳の時には、すべり症という腰の手術をしましたが幸い歩けるようになり、43歳の時から公的なものでは日本で唯一の大阪府時計高等訓練校の講師をしており、本年で30年。今は責任者として副校長、国家検定主査をしています。

また、昨年は後進の指導と技能水準の向上、産業の発展に寄与したとして、大阪府知事より優秀技能者（なにわの名工）の表彰を受けました。

仕事は自宅マンションにて時計修理専門で行っておりますが、そのため中々時間が取れず大東にも帰れません。15年前には胃癌になりましたが、手術を受けて無事に今まで元気に暮らしております。今現在はコロナの関係で大幅な減収ですが、早く元の状態になってほしいと願っています。家族は息子娘3人孫4人です。

故郷の思い出といえば、小学校6年生の時の大雪、同じ年の大雨で隣の加茂町が大変なことになったことなどを記憶しています。

こちら大阪でも、神戸の地震では震度6という強い揺れを経験しました。とても立ってられない状態で、家の中の電気の笠が飛び本棚が倒れて寝ていた息子の上に落ち、私はタンスで膝を打つなど大変な状況でした。

最近ではコロナコロナで帰郷が難しく、大東のことはグーグルアースとかストリートビューで見えています。東町に公園ができたり旧中学校が道路になったりしていますが、私には実家がありますので、また帰郷できるようになったらゆっくり町のあちこちを歩きたいと思っています。

にがおえで
こんにちは！

生徒をあたたく見守ってください

大東高校 校長 田根 衛



（絵：大東町東町北 細田 滋）

大東高校の生徒たちは文武両道をめざし、勉強や部活動等に励んでいます。さらに、総合的な探究の時間を中心とした探究学習も年々盛んになり、活動も活発になっていきます。これは、グループや個人の活動であり、地域と関わりながら自分や地域の将来を考えるといった学習活動です。

残念ながらこの2年間は新型コロナウイルス感染症のため幼保・小・中学校との交流活動や地域行事への参加ができなくなってしまいました。しかし、「地域の困っている人を笑顔にする」というテーマのもと、感染拡大防止に配慮しながら、地域の方の困りごとの解消や地域を元気にするために自分たちができそうなことは何かを考え、企画し活動をしているところです。最近ではテレビや新聞等のメデイ

アで活動の様子を取り上げてもらえるようになってきました。

一夜漬けのように短時間で覚えたことは短期間で忘れてしまいます。しかし、探究学習の成果は、生徒個々のモノの見方や考え方、行動の仕方、将来への展望などの変容であり、自分が主体となって学んだことや身に付けたことは卒業したあとも長く自身に影響を及ぼすことになるだろうと思っています。

コロナ禍が続き、街中で高校生を見かけたりする機会も少なくなっています。マスクをしているため誰か分からない、表情がない、挨拶の声が聞こえないなど、これまでの大東高生と様子が違っているように思われているかもしれません。しかし、生徒たちはコロナ前と同じく、みな明るく元気で素直です。今後とも大東高校の教育活動や生徒たちに関心を持っていただき、あたたく見守っていただきましたら幸いに存じます。



じょうだい のぼる
上代 昇さん (大木原自治会)

「私も八十路を超えたがね……。」と頂いた名刺を見て驚きます。数種類の名刺と肩書・保有資格の多さに驚きます。それに併せ活動の多さにも驚きます。超多忙の中、貴重な時間を割いてお話を伺いました。令和3年度の掉尾を飾って頂くのは、上代昇さんです。

Q まず、雲南市スポーツ推進員(旧体育指導員)の話から伺いましょうか。

自分は、日本スポーツ協会～都道府県協会～雲南市が認定した非常勤の公務員です。体育協会は、昨年卒業しましたが51年間勤めました。学校・地域住民の健康維持と健全な精神を養うことを目的に軽スポーツ(現在は、レクリエーション型軽スポーツが主流となっている。)を推進してきました。障がいの有無を問わず広範囲にわたり多くの方に普及してきました。

また、たびたび講習を受け新しい企画や運動を習得し普及に努めています。通常スポーツには勝負がつきものですが、競争したり、褒めたり、慰めたりしながらお互いに和やかに親しくして親睦を図るように心掛けています。

身体を動かすことで心にもゆとりができ、友達づくりにも最適と思います。今はコロナで数が少ないが全国、中国、島根県、雲南市が開催する研修会にも参加し、体育協会を通じ普及に努めています。

Q 雲南市教育委員会の社会教育コーディネーターとしても奮闘されましたね。

60才で(株)中電工を定年退職した後、電気工事の資格があるということで一畑電鉄(電車部)に入社、2年後、雲南市教育委員会からお誘いがあり転職、社会教育指導員として大東総合センターで勤務(1年間)が始まりました。その後大東小学校地域コーディネーターとしての勤務が3年、社会教育コーディネーターとして4年と約8年間学校教育関係に携わりました。地域と学校・PTAとの懸け橋として貴重な体験でした。今や何処へ行っても先生方とは顔なじみとなり仲良くして頂いています。ありがたいことですね。

Q 観光ガイドにも関わり活躍されていますが。

今一番拘わりが多く多忙な仕事です。もう12・3年になりますね。

教育委員会に勤務して1年頃、当時の雲南市長が市の活性化・街おこしを図ろうと観光事業にも目を向け雲南市をPRしようと観光ガイドの募集がありました。

上司の勧めもあり応募、藤岡大拙さんの講習会に参加し深い感銘と興味を持ちました。数回の講習・観光地の現地研修を受講、自分の心に燃えるものがありました。

自作の観光ガイド「虎の巻」も50冊を超えいつもポケットに入れガイドをしています。間違った情報・案内は許されませんからね。

「己を知り敵を知れば百戦危うからず。」ですね。

現在、雲南市観光ガイド代表及び奥出雲観光ガイド会長として頑張っています。(ヤマタノオロチ伝説、七夕まつり、赤川ほたる、トロッコ列車、コウノトリ、河津桜等々、紹介したいものが山ほどあります。)

戦時中に生まれ事情があって、幼少時代を両親の愛情も知らず極貧の中過ごします。生い立ちを聞きながら大変な苦勞をされたことが浮かんできて胸が痛む思いでした。しかし、「幼少時代の体験・経験が辛抱・我慢すること努力することの大切さを身につけてくれて今の自分がある。またその頃受けた恩は決して忘れない。」といいます。

民生児童委員としての活動も待っています。「身体だけは大切に。えっ?こーから奥出雲へ行かえますかー?」(記、西村 武)

あいあい募金

皆様からお寄せいただいたご寄付は地域の絆を深め、支えあう活動に対する補助金等に活用させていただきます。

大東地区振興あいあい募金運営委員会
(TEL: 43-2130)

ご寄付に感謝致します

- ・大東町(本町) 松本 昭夫 様 (香典返し)
- ・大東町(新庄南) 水戸 勝春 様 (一般寄付)
- ・大東町(清田) 松本 康廣 様 (香典返し)
- ・大東町(新庄南) 山下 武浩 様 (香典返し)
- ・大東町(本町) 山崎 桂 様 (香典返し)
- ・大東町(大木原) 曾田 正行 様 (香典返し)
- ・大東町(大木原) 勝部 寿美子 様 (香典返し)

■令和4年2月末現在の人口・世帯数【()内は対前々月比】

項目	雲南市	大東町	大東地区
総人口	36,279人 (-95人)	11,580人 (-49人)	3,423人 (±0人)
男性	17,494人 (-55人)	5,651人 (-23人)	1,657人 (+4人)
女性	18,785人 (-40人)	5,929人 (-26人)	1,766人 (-4人)
世帯数	13,595世帯 (-9世帯)	4,122世帯 (-8世帯)	1,268世帯 (+1世帯)
高齢化率	40.06% (+0.07%)	40.02% (+0.14%)	—

資料：雲南市HPより

